

業績効率表 (第百)

		昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
事業成績	高加期他高料費入	千圓 735,272	千圓 298,223	千圓 281,614
	約高加期他高料費入	179,453	71,745	65,496
	現在契約増満加其他	28,118	439,064	1,801
	契約増満加其他	30,511	10,974	7,799
	現在契約増満加其他	64,352	62,785	42,889
	現在契約増満加其他	84,443	437,050	16,609
	現在契約増満加其他	819,716	735,272	298,223
	現在契約増満加其他	69,040	19,706	13,187
	現在契約増満加其他	7,162	4,075	3,936
	現在契約増満加其他	10,489	9,123	3,619
事業成績割合	新契約率(對経過契約)	% 17.68	% 13.88	% 22.59
	解約失效率(對新契約)	35.86	86.92	63.62
	純増加率()	47.06	60.92	25.36
	平均保険金(年末)	千圓 1,259	千圓 1,173	千圓 1,302
	同上(新契約)	1,982	1,960	1,935
	平均保険料(對千圓)	88.80	38.13	45.49
資産運用	収入保険料百圓ノ事業費	10.37	20.68	29.85
	新契約千圓ノ事業費	39.91	56.80	60.10
	年末資産	千圓 236,681	千圓 200,549	千圓 69,239
	平均資産	218,615	186,461	67,734
	廻(對平均資産)	% 4.92	% 5.02	% 5.49
	運用資産	千圓 235,134	千圓 197,376	千圓 67,589
	預金其他	21,238	20,652	9,017
	有價証券	176,241	138,613	44,818
	貸付金	31,477	31,695	10,576
	不動産	6,178	6,416	3,178
割合	運用資産(對年末資産)	% 99.35	% 98.42	% 97.62
	預金(對運用資産)	9.03	10.46	13.34
	有價証券()	74.95	70.23	66.31
	貸付金()	13.39	16.06	15.65
合計	不動産()	2.63	3.25	4.70

愛國生命保険契約者への報告

最近の概況

業績 この会社は古い会社であるが業績はあまり伸びない。前年度もまた新契約を少しく引締めたのであるがそれだけに内容は悪くない。事業費は節約して居るのであるが安いとは言へぬ。其處に中流會社の悩みがあるのであつて、事業費の制約にも限度があり保険料収入もはかばかしく増加せぬとすれば契約の單價が高くなる。會社として迷ふ譯だ。

資産 最近業績を引締めて居るので資産状態は良好である。蓄積と言つても殆ど言ふほどのことはなく、資産評價も安いとは云へぬのであるが、資産利廻は悪くない。近年國債の保有も増加して居るのであるが、當社のやうに年々の増加資産が少いとそれ程は影響しないのであらうか。

損益 保険料収入、資産収益ともに僅かに増加するに過ぎず、保険金支拂も普通、事業費を節

愛國生命

したので當年度の剰餘金は二百五十五萬圓。前年度よりは僅かに増加して居る。平凡である。

剰餘金 前年度よりは僅かに剰餘金を増して二百五十五萬圓、その七割百八十萬圓弱を契約者配當準備金に繰入れた。この程度の會社になつて來ると株主配當其他の社外分配も可なりに剰餘金に影響して來るのである。

保険料 この会社は久しい以前から低廉保險一本で營業して居る。今日よりすればこのやうな行き方は先見の明があつたのであらうが、當時は殆ど歡ばれなかつた。當社の契約の伸びなかつたのもそれが原因して居るかも知れぬ。

契約者配當 低料保險であるから、多額の配當を期待することは出來ないのであるが、それにもかかはらず或る程度の分配は行つて居る。

現狀及將來 この程度の會社の將來といふものは豫測することが出來ぬ。或は現狀を續けるか、他社に合併するか、契約者が何れを欲するか。

研究と報告

愛國生命は古い会社である。創業四十六年の歴史を持つのであるが契約は伸びなかつた。この会社は一時業績が悪化し、内容も可なり弱体化した時代があるがその後経営者の努力によつて漸く立直ることを得たのであつて今日では一流会社の業績に較べて決して劣るところは無いのである。契約高が伸びなかつたことに就ては當局の責任である。

この会社は十年以前に低料保険を賣出したのであるが、當時は高配當保險全盛の時代であつて、當社の安い保険を願う者は殆ど無かつたのである。今日では多くの高配當会社が配當資源に行詰つて低料保険に轉換して居るのであるから、當社としては先見の明があつたと言はなくてはならない。唯だそれが十年ばかり早過ぎたのである。その當時高配當保險が何故發展したかと言へば、これは保險資産の利廻が高く、物價も安いので費差益もあり、更に死亡も少かつた。このやうな時代

には可なり高率の配當でも實行することが出来たのであるが、今日低料保險が流行するのは保險資産の利廻が低下し、死差益が無く、費差益といふやうなものも豫期することが出来ぬからである。當社が十年以前に低料保險を賣出したのはそのやうな業界の實状より來たのではなく、保險料といふものは安くなくてはならぬといふ理想から來たものである。其處に時代との喰ひ違ひがあり、これが當社の業績を消極的ならしめたのであらう。今日では各社が競つて低料保險に行くのであるから、當社の保險の如きも賣れなくてはならぬ筈であるが、時機は既に遅い。今更一流会社に吾して行くには契約が少な過ぎるのである。このやうな低料保險を賄つて行くためには強力な經費の削減を行はなくてはならぬのであるが、そのためには一定量の契約者を必要とする。寧ろ此際一流会社と合併して新しき道を開くのが當社としては得策ではないか。

参考資料

会社の沿革

愛國生命は明治二十九年十二月の創業、始め全國の製菓業者と鈴木萬次郎等の醫者の一團との合同で資本金三十萬圓をもつて創立されたものである。經營は主として鈴木萬次郎が當つたものらしいが、業績運々として上らず。これが現經營者の原の手に移つたのが大正十三年七月で会社が新經營者の手に移ると、間もなく業績は幾分伸び、資産も多少増加し、その後は年々小額の新契約を加へてゐる。昭和七年九月東華生命、八年十一月壽生命を買収しその契約を包括移轉したので契約高は幾分増高した様であるが、元來東華生命と云へば天下周知の不良会社であり壽生命の如きも亦弱小会社の隨一である。現社長は會長原邦造が兼任し、原三郎が常務、岸本、中野、井坂、篠原、曄道の五取締役と、吉田、駒井の二監査役が居る。

最近の業績

十七年度新契約は一億二千八百萬圓で前年度よりも一千萬圓方の減少である。一體に十七年度は二三の会社を除いて多くの会社が業績を逆轉して居る。これが原因は少くないのであるが、當年度から新契約費の制限が行はれたことが大きな理由となつて居るのである。この会社の如きは經費は比較的安といふことになつて居るのであるが、それでも新契約費を對千二十圓であげるといふことはなかなか困難である。これを強制して低下するとなれば勢ひ新契約は低減する。この会社の業績低下には更に別の原因もあらう。現在生命保險會社として残存する會社は一流五大會社及び財閥六會社の他に當社と日産、それに二三の弱小會社があるのみである。弱小會社の處分は簡單ではないとしても方向は決つて居る。きまらぬのは中間の日産と愛國である。これを伸ばす爲には更に一二會社を合併するか、合併せられるか二つの方法があるのみ

である。当社がその何れの途を選ぶかは不明であるが、少くとも自ら進んで他を合せて躍進する意志の無いといふことだけは明かである。それが新契約成績にも大きに影響しなくてはならぬ。この會社の内容は最近あまり悪くは無いのである。殊にこの會社の販賣する低料保険は十數年以前の發賣である。その當時こそ誰も相手にはしなかつたのであるが、今日の様に低料保険全盛時代が來て見ると、この會社の當局に先見の明があつた。

當年度事業費は五百二十四萬圓で収入保険料に對する割合は二割一分、前年度よりも四分方の減少であるが、これは新契約が減少した爲であつて實質上の新契約費は安くなつた譯ではない。當社のやうな低料保険會社は既に節約すべきものは久しく節約して居るのであつて、今更減すべき何物も無いのであり、その必要もあるまい。平均保険金は新契約で二千七百圓であるが、これは低料保険としては更に引上げの必要がある。

資産と損益

年末資産一億一千五百萬圓、収入利息は五百三十三萬三千圓で平均資産に對する利廻は五分強である。生保資産の利廻としては可なり良好であるが、これは有價證券が少いからである。運用資産の六割六分を有價證券に二割一分を貸付金に廻して居る。有價證券はその三割五分が國債であるが金額にして二千六百萬圓に過ぎず、株式は五割六分四千百萬圓に達して居る。生保資産はその増加分の六割を國債に投すべき規則になつて居るのであるが、この會社の様に資産が殆ど増加しない會社では國債の増加もはかばかしく無い。それが原因して資産の利廻が高いといふのは可笑なことである。

當年度剩餘金は二百五十五萬圓で利差益百五十萬圓、解約益百二十三萬圓、死差益五十萬圓を含み、費差益は七十萬圓の損勘定になつて居る。概して言へばこの會社の經營は甚だ消極的である。ことに十七年度以後は停滯が甚しい。

貸借対照表 (愛國)

		昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
資 産				
現金	千圓 30		千圓 30	千圓 25
貯預信證	66	52	51	
金 金 託 券	11,471	9,822	6,286	
金 金 産 産	50	50	50	
付 動	73,960	59,555	57,605	
料 貸 金	23,327	26,989	21,852	
保 險 店	3,294	3,254	3,175	
未 代 假 未	100	100	86	
收 理 拂 込 資 本	2,060	1,292	851	
未 代 假 未	144	151	116	
未 代 假 未	59	62	126	
未 代 假 未	675	675	675	
合 計	115,236	102,033	90,898	
負 債				
支 拂 備 金	976	862	661	
責 任 準 備 金	105,916	93,424	82,867	
保 險 契 約 利 益 配 當 準 備 金	2,892	2,453	2,453	
確 定 配 當 生 存 分 配 準 備 金	300	361	422	
代 理 店 借 金	12	9	5	
未 經 過 利 息	162	179	149	
使 用 人 身 元 保 證 金 其 他	1,170	967	816	
資 本 金	1,200	1,200	1,200	
法 定 準 備 金	350	350	350	
別 途 準 備 金	1,200	1,200	1,200	
使 用 人 退 職 手 當 準 備 金	223	381	281	
前 年 度 繰 越 利 益 金	3	47	7	
當 年 度 純 益 金	832	599	687	
合 計	115,236	102,038	90,898	

資産内容及利源 (愛國)

	昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
有價證券	千圓 73,960	千圓 59,555	千圓 57,606
國債	26,206	20,834	17,141
地方債	3,172	25	736
株式	3,221	2,696	5,970
外國有價證券	41,361	36,001	33,759
貸付金	23,327	26,939	21,852
保險約款ノ貸付	5,525	5,857	6,340
有價證券擔保	10,516	10,620	8,532
不動產抵當	1,119	1,154	979
財團抵當	6,041	6,731	5,372
公共團體其他	126	2,628	629
有價證券	%	%	%
國債	35	35	30
地方債	4	—	1
株式	4	5	10
外國有價證券	56	60	59
貸付金			
保險約款ノ貸付	24	22	29
有價證券擔保	45	39	39
不動產抵當	5	4	4
財團抵當	26	25	25
公共團體其他	—	10	3
死傷利益	千圓 558	千圓 1,403	千圓 758
差益	△ 729	△ 1,675	△ 1,351
差益	1,546	1,551	1,535
約益	1,233	432	206
業上ノ收益	2,618	2,245	1,148
其他ノ利益	△ 67	△ 254	866
其他	2,551	1,991	2,014

愛國生命

損益計算書 (愛國)

	昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
利益			
保險料	千圓 24,746	千圓 22,014	千圓 19,897
再保險收入	4	1	2
利息及配當金收入	5,333	4,997	4,485
財產賣却益	2,369	693	1,581
有價證券償還益	401	—	4
其他	285	84	114
前年度繰越準備金	97,163	86,473	76,375
前年度繰越利益金	3	47	7
合計	130,303	114,310	102,464
損失			
保險金	8,894	7,735	6,497
解約返戻金	304	385	281
其他ノ返戻金	27	76	17
確定配當金其他	86	97	67
保險契約利益配當金	1,347	1,392	1,222
再保險料	7	7	5
事業費	5,237	5,583	5,037
税金	441	495	293
財產評價損	2,770	694	1,838
義濟金	—	—	16
財產減價償却填補損	67	62	—
其他	204	38	96
次年度繰越準備金	110,084	97,100	86,403
合計	129,469	113,664	101,770
當年度利益金	835	646	694
株主配當金 (1割2分)	63	(1割5分) 79	(2割) 105
役員賞與金	42	42	42
使用人退職手當準備金	360	230	230
其他	362	292	270
次年度繰越	8	3	47

愛國生命

業績効率表 (愛國)

		昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度	
事業成績	高加期他高料費入	千圓 600,671	千圓 504,239	千圓 413,624	
	約増満其加約	127,870	139,853	117,875	
	約増満其加約	2,914	1,113	616	
	約増満其加約	8,975	7,891	6,428	
	約増満其加約	44,485	33,644	21,449	
	約増満其加約	77,324	96,432	90,615	
	約増満其加約	677,996	600,671	504,239	
	約増満其加約	24,746	22,014	19,897	
	約増満其加約	5,237	5,583	5,037	
	約増満其加約	5,333	4,997	4,485	
事業成績割合	新契約率(對經過契約)	20.00%	24.77%	25.68%	
	解約失效率(對新契約)	34.79%	24.58%	17.38%	
	純増加率()	60.47%	70.46%	76.87%	
	平均保險金(年末)	千圓 1,851	千圓 1,762	千圓 1,672	
	同上(新契約)	千圓 2,687	千圓 2,223	千圓 1,976	
	平均保險料(對千圓)	38.71	39.85	43.36	
資産運用	收入保險料百圓ノ事業費	21.16	25.36	25.32	
	新契約千圓ノ事業費	40.32	40.80	42.73	
	年 末 資 産	千圓 114,561	千圓 101,358	千圓 90,223	
	平 均 資 産	千圓 107,960	千圓 95,791	千圓 83,961	
	利 廻(對平均資産)	5.06%	5.36%	5.49%	
	金 額	運 用 資 産	千圓 112,168	千圓 99,722	千圓 89,106
		預 金 其 他	11,587	9,924	6,387
		有 價 證 券	73,960	59,555	57,606
		貸 付 金 産	23,327	26,989	21,852
	割 合	不 動 産	3,294	3,254	3,261
運用資産(對年末資産)		97.91%	98.39%	98.76%	
預 金(對運用資産)		10.33%	9.95%	7.17%	
有價證券()		65.94%	59.72%	64.65%	
合	貸 付 金()	20.80%	27.06%	24.52%	
	不 動 産()	2.93%	3.26%	3.66%	

日産生命保險契約者への報告

最近の概況

業 績 當年度中に片倉生命
 の契約二億五千萬圓を合せたの
 で一躍して六億の契約を擁する中流會社となつた
 のであるが、契約の内容に就いては確言は出來ぬ
 この會社は甚だしく積極性の強い會社であるから
 更に第二第三の合併を行ふやも知れず、高い金を
 かけて新契約を獲るよりもその方が早道であるか
 も知れぬ。事業費は制約せるにもかかはらず恐ろ
 しく高いのであるが、このやうな募集の方法は更
 に整理の必要があらう。

資 産 合併直後であり、本年度の考課狀で判
 断は出來ないのであるが兩會社ともに資産の評價
 はよくなかつた。蓄積も少い。利廻も低いのであ
 る。國債の保有の如きも少く、資産總額も小さい
 ので今少しく収益があるべくして少いのである。
 損 益 保險料收入、配當収益ともに合併にも

かかはらず増加が順調でない。支拂保險金また同
 様、事業費は殆ど減少せず。年々の剩餘金計上も
 僅少である。

剩餘金 當年度剩餘金は九十三萬圓であつて、
 前年度よりも六十萬圓を増して居る。これは言ふ
 までもなく合併による。この内の九割五分を契約
 者配當準備金に繰入れて居る。可なりの努力であ
 る。株主配當、重役賞與金を取らず。

保險料 この會社の保險には特色はない。低料
 と高率と兩種があるとしても、そのやうな特色を
 もつて保險を賣るのではなく、主として同系會社
 に團體的に販賣するのであらう。ここにこの會社
 の強味と同時に弱味があるのである。

契約者配當 このやうな保險契約者は契約者配
 當を豫期せず、會社としてもこれを主張する程で
 はない。従つて配當額は僅少である。

現状及將來 この會社がそのまま伸びて行くか
 又は他會社と合併するか、今少しく靜觀を要する。

研究と報告

この會社は太平生命以來幾多の困難なる歴史を有するのであるが、當年度片倉生命を合併したので一躍二億六千數百萬圓の契約を増加して年末契約高は六億三百萬圓となつた。それではこの會社も契約高は一流會社並みになつたのであるから、内容も一流會社であるかといふに、さう簡單に決める譯には行かまい。この會社が合併した片倉生命といふものが既に相當に困難なる會社であつた。日産生命の前身である太平生命も亦同様に内部に幾多の弱點を持つて居た。そのやうな二つの會社が合併したからと言つても契約高は増えるであらうが、その素質と内容が直ちに良くなるとは考へられまい。會社の經營といふものは各種の機構もあり、傳統もあつて弱小會社が集まれば弱大會社が出来るに過ぎない。往年昭和生命といふ會社があつて、これは中央、國光、蓬來、東海、日本醫師といふやうな弱小會社が集つてその當時では契約高だけは

兎に角一流並みの會社であつたのであるが、要するに弱大會社たるに過ぎず、中には相當の會社もあつたのであるが結局は再び第一生命に合併されるに到つたのである。當社の様に日産コンツェルンが乗り出して、日産關係會社の契約を集中し、更に一二の會社を合併して本腰を入れて經營するのであれば、或は相當の會社となることも出来やう。この程度のところでは満足したとすれば、將來の發展を期することは出来ないものである。寧ろ愛國生命の様な會社を賣收してこれを合併することが出来たとすれば言ふことはあるまい。この會社の販賣する保險には殆ど特色がない。賣るものは可いかげんのものである。配當も殆ど言ふ程のことは無い。會社が小さいばかりではなく、概して經營より来る剩餘金といふものが少いのである。將來この會社が低料保險を始めるとしても餘程強力な制減を加へて經費を節するのでなかつたら立ち行かなくなるであらう。

參考資料

日産生命は元の太平生命である。創業は明治四十二年五月社長中

會社の沿革

村海軍少將の下に楠秀太郎が専務で、村井吉兵衛、早川千吉郎、左右田棟三等が後援した。大正五年楠が辭めて岡本治三郎が之に更り、六年、中村社長が辭めて村井貞一郎就任。左右田棟一、同信二郎、同喜一郎等が重役に入つて當社は全く村井、左右田兩銀行系の資本によつて經營せられる事になつた。當社が契約高一億圓に達したのは昭和元年末だが、翌二年春の財界恐慌で村井、左右田兩銀行とも没落、銀行預金五百萬圓の内兩銀行其他の休銀に少からぬ金額を預けて居た當社が傷手を受けたのは當然の事である。直ちに兩系重役が辭職し安田系の望月軍四郎が入つて缺損を補填し、會長に石井徹、専務に塚本明籌が就任、三年度から新經營に出發した。然かも業績は遅々として振はず

社長望月軍四郎亦、五七年來の財界不況と、有價證券暴落のために日清、太平の兩生命保險會社を經營するに堪えず、六年末當社を根津嘉一郎の手に渡した。根津は從來富國徴兵を經營し、保險經營には多少の自信があり、太平生命を買収するや内幸町の太平ビルに自己經營下の富國徴兵昭和火災等を糾合して保險合同と保險報國の旗を掲げたのであるが、業績は遅々として振はず、昭和十五年社長根津嘉三郎が死去し、専務吉田義輝が社長に就任、専務小林中。十五年日産系統に賣收され伊吹震が社長に、佐竹次郎が専務に就任した。更に昭和十六年十一月片倉生命を合併し、片倉五郎、川端良次郎が入つて専務に就任、別に常務瀬戸口又が居る。

最近の業績

當年度新契約は一億四千萬圓金額としては大したものではないのであるが年始契約二億七千萬圓の會社としては新契約率は五割を越すのである。當年度は別に

片倉生命を合併し契約二億六千萬圓を加へたので年末契約六億を越ゆるに到つたのである。生命保険の経営といふものが契約高の膨脹だけで出来るものであつたら當社の如きもあと一二會社を合併すれば一流會社に入ることが出来るに違ひないのである。唯だそれ片倉生命程度のもをれどだけ合併して見たところでそれは弱小會社と弱小會社が合併して弱大會社を作り出すに過ぎないのである。これを要するに當社は契約高は殖えたが業績は二流會社より以上ではない。當年度事業費は五百四十萬八千圓であるが、それが収入保険料に對する割合は三割三分である。前年度の四割五分から見れば幾分低下したのであるが、それにしても高過ぎるし、契約に焦り過ぎる。一體収入保険料の二割乃至二割三分が附加保険料であつて少くとも事業費はその程度で賄はなくてはならぬといふことは生命保険經營の原則である。このやうな原則を破つたものに板谷生命と大正、前川の如きが

あるのだが日産生命が大をなさんと欲するのであれば、このやうな不健全な經營をなすべきではあるまい。

資産と損益

年末資産は一億で利息収入は二百七十五萬圓、平均資産に對する利廻は二分九厘六毛。尤もこれは當年度片倉生命の合併を行つたので正確の數字は算定し難いのである。實際は四分五六厘の程度であらう。資産に未收保険料を立て、財産評價を計上するあたり内容はあまり立派でない。運用資産の七割が有價證券であるが國債はその二割八分にしか過ぎない。株式が四割一分。しかもその評價は良くない。會社の背景は成程天下の日産であるが、會社の内容は太平生命の範圍を一步も出ては居らぬのである。剩餘金九十二萬九千圓を立てて居る。片倉を合併したので前年度よりは増加したのであるがそれにしても僅かである。解約益がその大部分を占めて居る。

貸借対照表 (日産)

		昭 和 十七年度	昭 和 十六年度	昭 和 十五年度
資 産	現金	千圓 10	千圓 4	千圓 3
	貯預信證	788	178	183
	金金託券	3,390	4,378	4,311
	金産産料貸金他	1,520	200	—
	金計	69,167	19,619	15,604
	現振銀金有貸不動未代假未其合	18,970	9,446	9,711
	替行錢價	4,378	1,316	1,379
	付助	306	223	102
	收理店	880	971	245
	保店	639	227	477
	拂込資本	578	413	149
	拂込資本	1,350	750	750
	其他	32	28	2
	合 計	102,008	37,754	32,916
負 債	支拂備金	3,859	753	718
	責任準備金	91,484	34,036	29,251
	保險契約利益配當準備金	1,589	816	815
	財產銷却準備金	—	—	80
	代埋店借息	303	17	21
	未經過利息	100	67	74
	社員身元保證金其他	1,142	355	247
	資本金	2,000	1,000	1,000
	法定準備金	442	250	250
	特別準備金	100	100	100
	職員退職手當基金	60	60	60
	職員退職利益金	—	—	10
	前年度純益	929	300	290
	合 計	102,008	37,754	32,916

資産内容及利源 (日産)

			昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
日 産 生 命	有價証券	千圓	69,167	19,619	15,604
	國債		19,030	4,312	1,767
	地方債		—	—	112
	株式		10,454	2,786	1,950
	外國有價証券		28,588	10,759	11,776
	貸付金		11,095	1,762	—
	保險約款ノ貸付		18,970	9,446	9,711
	有價証券擔保		3,917	1,953	2,290
	不動產抵當		12,410	6,245	6,855
	財團抵當		70	36	39
	公共團體其他		1,539	212	27
			1,034	1,000	500
		%	28	22	11
	有價証券		—	—	2
	株式		15	14	12
外國有價証券		41	55	75	
貸付金		16	9	—	
保險約款ノ貸付		21	21	24	
有價証券擔保		65	66	71	
不動產抵當		1	—	—	
財團抵當		8	2	—	
公共團體其他		6	11	5	
死費	千圓	—	147	1,027	
利解	△	2,031	2,562	1,671	
營業上ノ收益		244	393	390	
其他ノ利益		2,812	801	2,220	
剩餘		537	△ 1,221	1,966	
		392	1,521	△ 1,379	
		929	300	587	

損益計算書 (日産)

			昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
利 益					
保 險 料	千圓		16,277	11,401	7,173
利息及配當金收入			2,754	1,659	1,779
財產賣却益			68	592	819
財產評價益			320	329	118
有價証券償還益			61	12	3
其他			87	92	11
前年度繰越準備金			89,559	31,084	28,688
前年度繰越利益金			—	—	10
合 計			109,126	45,170	38,601
損 失					
保 險 金			4,006	3,403	3,337
解約返戻金			252	198	169
其他ノ返戻金			9	14	26
死亡拂戻金其他			—	31	28
保險契約利益配當金			319	320	312
事業費			5,408	5,084	3,207
稅 金			367	100	103
財產評價損			726	26	297
財產減價償却填補損			101	62	31
其他			76	30	6
次年度繰越準備金			96,932	35,604	30,784
合 計			108,196	44,870	38,301
當年度利益金			929	300	300
保險契約利益配當金			879	300	300
法定準備金			50	—	—

業績効率表 (日産)

		昭 和 十七年度	昭 和 十六年度	昭 和 十五年度	
事 業 成 績	年 始 現 在 契 約 高	千圓 271,282	千圓 182,071	千圓 145,084	
	新 契 約 高	140,865	117,452	63,545	
	其 他 の 増 加	262,368	3,111	1,933	
	死 亡 満 期	4,204	3,404	3,337	
	解 約 失 効 其 他	66,860	27,948	25,154	
	純 増 加 高	332,169	89,211	36,987	
	年 末 現 在 契 約 高	603,451	271,282	182,071	
	收 入 保 險 料 費	16,277	11,401	7,173	
	事 業 費	5,408	5,084	3,146	
	利 息 收 入	2,754	1,659	1,779	
事 業 成 績 割 合	新 契 約 率(對 經 過 契 約)	% 32.21	% 51.81	% 38.85	
	解 約 失 効 率(對 新 契 約)	47.46	23.80	38.66	
	純 増 加 率(')	235.81	75.96	58.21	
	平 均 保 險 金(年 末)	圓 1,468	圓 1,628	圓 1,383	
	同 上(新 契 約)	2,469	2,317	1,949	
	平 均 保 險 料(對 千 圓)	37.22	50.30	43.85	
資 産 運 用 割 合	收 入 保 險 料 百 圓 / 事 業 費	33.22	44.59	43.86	
	新 契 約 千 圓 / 事 業 費	38.39	43.29	49.51	
資 産 運 用	年 末 資 産	千圓 100,658	千圓 37,004	千圓 32,166	
	平 均 資 産	* 千圓 94,531	千圓 34,585	千圓 30,952	
	利 廻(對 平 均 資 産)	* % 2.96	% 4.91	% 5.92	
	金 額	運 用 資 産	千圓 98,213	千圓 35,138	千圓 31,290
		預 金 其 他	5,698	4,757	4,494
		有 價 證 券	69,167	19,619	15,604
		貸 付 金 産	18,970	9,446	9,711
	割 合	運 用 資 産(對 年 末 資 産)	% 97.57	% 94.96	% 97.28
		預 金(對 運 用 資 産)	5.80	13.54	14.36
		有 價 證 券(')	70.43	55.83	49.87
貸 付 金(')		19.32	26.88	31.04	
不 動 産(')	4.45	3.75	4.73		

板谷生命保険契約者への報告

最近の概況

業 績 この会社は近年著しく契約に焦り、多数の小額契約を集めて居るのであるが、失効する契約も新契約の六割強に達して居るのであつて、保険の常道から言へば殆ど正氣の經營とは見られない。事業費は制約を加へられたにもかかはらず二割六分強に及んで居る。このやうな經營を続けられただけ契約者を損し、會社内部を弱體化するのであつて寧ろ一日も速かに合併整理を断行すべきである。資 産 資産は極度に不良である。殆ど蓄積といふものを行はず、多額の事業費を費ひ、更に相當額の賣却益を計上するので資産は更に弱化する。圓債保有強化の傾向はありとしても、この程度の資産にして利廻が餘りに少いのである。損 益 保険料収入は順調であるが、これは過大なる小額契約による。資産収益悪く、償却は殆

板 谷 生 命

んど行つて居らぬのであるが、しかも剰餘金は三千二百萬圓に過ぎない。欠損が出ないだけに帳尻を合せたといふに過ぎないのである。しかも前年度の欠損に較べれば幾分好成绩と言ふべきである。剰餘金 當年度剰餘金三千二百圓、その全部を次年度に繰越したのであるが、このやうな金額を何とも處分のしやうが無いのである。三千五百萬圓の資産を有し、三億の契約を擁するこの会社の剰餘金が三千二百圓である。保 險 料 小額保険を主として契約するのであるが、保険料は著しく高い。簡易保険すら無診査で千圓の契約をなすといふのである。五百圓の有診査保険の如きは一顧の價値もなし。契 約 者 配 當 この会社は契約者配當などといふものは行はぬのである。現 狀 及 將 來 この会社が單獨で經營することそれ自身が不可解である。合併の他に途なし。

研究と報告

この会社が今まで存立して居るといふことは一の奇蹟である。生命保険界といふものは有難いもので、何んなに経営者が不当のことを行つても、法律に觸れざる限り契約者としては何うすることも出来ないのである。この会社が募集して居る保険は三百圓の有診査保険であるが、今日では簡易保険でも千圓の無診査保険を販賣し、生命保険統制會は三千圓の無診査保険の設計を行つて居る。

それであるのに當社が獨り莫大なる経費をかけて三百圓の保険を募集するといふのは何うしたとか。ことにそれが月掛保険であるといふに到つては言語道斷である。

然かも甚だしき焦り方であつて年々一億數千萬圓の契約を獲つて居る。保有契約が一億から二億の間にあるので新契約率は八割から五割乃至四割に達して居る。それで収入保険料百圓に對する事業費の割合は昭和十五年度が四十八圓四十六錢、

十六年度三十六圓二十五錢、十七年度二十六圓十九錢といふ數字を示して居る。

そのやうに無理をして採つた新契約の六割乃至七割が解約失効として消滅するのであるから何のこともやら解らぬ。會社は莫大な経費をドブに捨てるのと少しも異らぬのである。このやうな不良會社を放任して今日のやうな時代に存立を許すといふのは如何なる考へであるか、これは監督官廳の意向をも承つて見たいものである。この會社に較べるなら、從來整理統合を受けた多數の弱小會社の方が悪質で無いだけに寧ろ無難である。當社の如きは不良會社であつて、しかも現に活動して居るので害毒を社會にまき散らして居るのである。資産内容も極端に悪い。當年度の如きは多少の利益を出して居るやうであるが、このやうな金額は問題ではない。欠損である。欠陥がある。調べて見れば何處からでも欠陥が飛び出して來るであらう。甚だ寒心に堪えないのである。

貸借対照表 (板谷)

		昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
資 産		千圓 1	千圓 2	千圓 1
現金		157	125	117
金 金 託 券		2,905	2,973	2,124
貯 預 信 證		950	600	—
付 動 産		24,101	14,073	11,096
利 息 債 權		4,237	3,992	2,255
未 收 保 費		1,244	1,262	1,188
未 收 理 損		236	245	223
未 代 拂 本 金		949	1,171	731
未 代 拂 純 損		119	148	120
未 代 拂 本 金		72	84	36
未 代 拂 本 金		135	53	70
未 代 拂 本 金		750	750	750
未 代 拂 本 金		32	36	40
未 代 拂 本 金		—	663	—
合 計		35,888	26,177	18,751
負 債				
支 拂 備 金		531	418	276
責 任 準 備 金		31,200	24,333	17,066
保 險 契 約 利 益 配 當 準 備 金		21	30	34
生 存 分 配 準 備 金		2,718	—	—
未 經 過 利 息		24	21	17
社 員 身 元 保 證 金 其 他		234	197	181
資 本 金		1,000	1,000	1,000
法 定 準 備 金		136	136	126
別 途 準 備 金		15	15	15
前 年 度 繰 越 利 益 金		29	26	10
當 年 度 純 益 金		3	—	26
合 計		35,888	29,177	18,751

資産内容及利源 (概答)

	昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
有價證券	千圓 24,100	千圓 14,223	千圓 11,097
國債	9,592	4,596	2,751
地方債	1,245	1,001	1,156
株式	2,322	2,222	2,678
外國有價證券	8,302	5,361	4,512
貸付金	8,639	1,043	—
保險約款ノ貸付	4,237	3,992	2,255
有價證券擔保	1,053	1,007	1,085
不動產抵當	2,859	—	818
財團抵當	27	—	163
公共團體其他	386	—	172
其他	12	2,986	18
有價證券	% 40	% 32	% 25
國債	5	7	10
地方債	10	16	24
株式	34	38	41
外國有價證券	11	7	—
貸付金	25	25	48
保險約款ノ貸付	67	—	36
有價證券擔保	1	—	7
不動產抵當	7	—	8
財團抵當	—	75	1
公共團體其他	—	—	—
死費	△ 千圓 1,591	△ 千圓 980	千圓 309
差益	480	△ 1,017	△ 2,252
差益	191	157	271
差約	1,362	1,706	1,149
業上ノ收益	△ 442	△ 134	△ 523
其他ノ利益	474	134	159
其他	32	—	36

損益計算書 (概答)

	昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
利益	千圓 16,790	千圓 14,400	千圓 10,195
保險料	1,301	985	812
利息及配當金收入	628	56	85
財產賣却益	360	186	66
財產評價益	1	1	26
其他	24,281	17,375	14,730
前年度繰越準備金	29	29	26
前年度繰越利益金	43,390	33,030	25,940
合計	—	—	—
損失	3,268	2,764	2,246
保險金	141	115	108
解約返戻金	3	61	—
其他ノ返戻金	393	325	386
生存分配金其他	3	4	4
保險契約利益配當金	4,398	5,220	4,975
事業費	159	117	65
税金	485	242	708
財產評價損	29	55	13
財產減價償却填補損	8	7	23
其他	34,470	24,781	17,375
次年度繰越準備金	43,358	33,693	25,904
合計	—	—	—
營業年度利益金	32	—	36
法定準備金	—	—	10
次年度繰越金	32	—	26

業績効率表 (板谷)

		昭 和 十七年度	昭 和 十六年度	昭 和 十五年度	
事業 成 績	年 始 現 在 契 約 高	千圓 256,454	千圓 212,722	千圓 127,161	
	新 契 約 高	107,953	125,780	131,033	
	其 他 ノ 増	10,152	5,003	1,861	
	死 亡 満 期	3,391	2,834	2,328	
	解 約 失 効 其 他	66,187	84,217	45,004	
	純 増 加 高	48,526	43,732	85,561	
	年 末 現 在 契 約 高	304,980	256,454	212,722	
	收 入 保 險 料	16,790	14,400	10,195	
	事 業 費	4,398	5,220	4,940	
	利 息 收 入	1,301	985	812	
事業 成 績 割 合	新 契 約 率 (對 經 過 契 約)	% 38.46	% 53.62	% 77.10	
	解 約 失 効 率 (對 新 契 約)	61.31	66.96	34.36	
	純 増 加 率 (')	44.95	34.77	65.30	
	平 均 保 險 金 (年 末)	圓 510	圓 505	圓 521	
	同 上 (新 契 約)	539	502	485	
	平 均 保 險 料 (對 千 圓)	59.81	61.38	59.99	
資 産 運 用 割 合	收 入 保 險 料 百 圓 ノ 事 業 費	26.19	36.25	48.46	
	新 契 約 千 圓 ノ 事 業 費	40.74	41.50	37.70	
	年 末 資 産	千圓 35,138	千圓 25,427	千圓 18,001	
資 産 運 用	平 均 資 産	30,283	21,714	16,661	
	利 廻 (對 平 均 資 産)	% 4.39	% 4.64	% 5.00	
	金 額	運 用 資 産	千圓 33,594	千圓 23,025	千圓 17,003
		預 金 其 他	4,012	3,698	2,241
		有 價 證 券	24,101	14,073	11,097
		貸 付 金 産	4,237	3,992	2,255
	割 合	不 動 産	1,244	1,262	1,410
		運 用 資 産 (對 年 末 資 産)	% 95.61	% 90.55	% 94.46
		預 金 (對 運 用 資 産)	11.94	16.06	13.18
		有 價 證 券 (')	71.74	61.12	65.26
貸 付 金 (')	12.61	17.34	13.26		
不 動 産 (')	3.71	5.48	8.30		

有隣生命保険契約者への報告

最近の概況

であるがそれにして一ヶ月五千萬圓位の契約を獲つて一會社を維持して行くことは現下の状況にあつては甚だ困難である。事業費が甚だ割高である。前年度より幾分削減したとしても尙ほ収入保険料の二割八分である。古い會社であるが經營はあまり香しくなく遂に伸びる時がなかつた。

蓄積が少いので資産の内容は堅實であるとは言へぬ。資産の評価が高い。國債も多くは保有して居らぬのであるが、資産の利廻はあまり宜くない。幾度か經營者を變へて、しかも立ち直ることが出来なかつたのである。

損益 保険料収入、資産収益いづれも可良ならず、當年度は評價益を避けて賣却益を計上。支

出にあつては保険金支拂は順調であるが事業費が減少せず、當年度六十六萬圓の剰餘金を計上。

剰餘金 當社の最後の決算であるが、とに角六十萬三千圓の剰餘金を計上することを得たことは好成績と言はざるを得ない。その八割三分五十五萬二千圓を契約者配當準備金に繰入れた。

保險料 保險料に特色はなく、概して言へば安いと云へぬのである。この會社は主として産業組合との結合によつて地方農村の保險を獲得して居つたのであるが、一般に販賣して他社のそれと大刀打ちの出来るものではない。

契約者配當 契約者配當は保險料を標準として行つて居るのであるが、その金額は僅少であつて云ふに足りないものである。

現狀及將來 この會社は當年度末明治生命に賣收されたのであるが昭和十八年度中に合併されるものと考へられる。従つて當期の決算が有隣生命の最後を飾るものである。

研究と報告

この会社は既に當年度末明治生命に賣收され、十八年度中には明治生命に合併される筈であつて今更その業績に就て検討するの要は無いのである。

年末契約高二億三千六百五十四萬圓、創業は明治二十七年といふのであるから既に五十年に近いのである。古い会社であるが遂に花の咲く日を見ることが出来なかつたのである。思ふに會社の性格にも運と不運とがあるので、子爵由利公正が社長で京都に開業し、東京に移轉したのが明治三十一年、保険學者栗津清亮が久しく支配人として經營にたづさはつたものである。大正七年になつて神國生命を合併、飯田延太郎を社長として近年まで營業を續けたのである。その後川崎系の手に移つたこともあり、渡邊甚吉が社長となつた頃は既に如何ともすることが出来なかつたのである。この成ると成らざるとはこれを成す人物の如何によるのであつて、生命保険事業に於ても決してこ

れと異なるものではない。

この会社の如きは歴代の社長が何れも會社を喰物にし、自己の事業の踏臺とし、金融機關としたのであるが、それでよく今日まで存立を續けることが出来たのが寧ろ奇蹟である。近年は産業組合との結合によつて可なり有利なる契約を採つて居つた様であるが、産組の様な天下の一大機關が、他にも堅實にして有利な保險會社と保險種類があるにもかかはらず、當社のやうな弱小保險會社を對手にして、可笑しな保險を買つて居つたといふところに何か理解の行かぬ關係があつたのでは無いかと考へられる。少くとも一流會社では出来ないうやうな藝當を當社ではやる事が出来たのであらうか。兎にも角にも當社が明治生命のやうな一流會社と合併したといふことは、契約者にとつて甚だ有難いことと言はなくてはならぬ。今年度の業績は最後の成績として、當社としては可なり良好である。

貸借対照表 (有隣)

		昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
資 産				
現金	千圓	21	16	4
貯預信證		36	41	28
金金託券		4,029	4,023	4,167
金産産料貸金他		1,100	900	900
計		39,033	35,175	30,950
現振銀金有貸不動未代假其		5,428	6,204	7,039
替行錢債		915	891	938
付動		65	69	60
收理		458	413	454
保店		419	242	261
拂		56	35	36
計		14	44	12
合		51,576	48,054	44,849
負 債				
支拂		1,478	1,088	775
責任準備金		47,523	44,727	42,394
保險契約利益配當準備金		825	470	340
特別危險準備金其他		132	145	—
代理店借息		52	51	26
未經過利其他		59	72	73
假受金其		185	163	84
資本金		300	300	300
法定準備金其他		150	150	150
別途積立金其他		652	489	456
前年度繰越利益金		10	12	5
前年度純益		211	386	247
合		51,576	48,054	44,849

資產內容及利源 (有隣)

			昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
有隣生命	有價證券	千圓	39,033	35,175	30,948
	國債		9,734	7,839	6,186
	地方債		229	228	229
	株式		9,998	8,653	7,990
	外國有價證券		15,722	15,545	16,543
	貸付金		3,350	2,909	—
	保險約款ノ貸付		5,428	6,204	7,038
	有價證券擔保		2,205	2,597	2,893
	不動產抵當		1,800	1,500	2,500
	財團抵當		324	474	577
	公共團體其他		749	783	300
			350	850	768
	有價證券	%	25	22	20
	地方債		—	1	1
株式		26	25	26	
外國有價證券		40	44	53	
貸付金		9	8	—	
保險約款ノ貸付		41	41	41	
有價證券擔保		33	24	36	
不動產抵當		6	8	8	
財團抵當		14	13	4	
公共團體其他		6	14	11	
死傷	差益	△ 千圓 204	千圓 257	千圓 10	
利解	差益	△ 813	△ 773	△ 587	
費	差益	543	535	588	
解	約益	1,101	363	518	
費	業上ノ收益	627	382	529	
其	他ノ利益	36	154	△ 165	
剩	餘	663	536	364	

損益計算書 (有隣)

			昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度	
利 益	保險料	千圓	9,696	8,165	7,102	
	利息及配當金收入		2,388	2,277	2,201	
	財產賣却益		222	112	—	
	財產評價益		—	204	866	
	有價證券償還益		154	3	1	
	其他		171	73	73	
	前年度繰越準備金		46,455	43,619	41,148	
	前年度繰越利益金		10	12	5	
	合 計		59,097	54,466	51,395	
	損 失	保險金		5,110	4,221	4,130
		解約返戻金		186	183	199
其他ノ返戻金			68	49	30	
義濟金其他			—	—	31	
保險契約利益配當金			178	98	31	
事業費			2,701	2,409	2,073	
税金			245	160	147	
財產評價損			307	231	925	
財產賣却償還損			2	—	—	
財產減價償却填補損			31	208	7	
其他			91	163	61	
次年度繰越準備金		49,958	46,345	43,509		
合 計		58,876	54,067	51,144		
當年度利益金		220	399	251		
株主配當金		—	(5分) 15	(5分) 15		
役員賞與金		—	14	14		
保險契約利益配當金		110	110	110		
別途積立金		—	150	30		
社員退職基金		110	100	70		
次年度繰越		—	10	12		

業績効率表 (有隣)

		昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
事業成績	高加期他高料費入	201,867	182,020	165,761
	契約増加	52,616	36,756	30,860
	現在契約満期	2,694	2,094	1,641
	現在契約満期	5,702	4,343	4,309
	契約満期	14,935	14,660	11,934
	契約満期	34,673	19,847	16,259
	契約満期	236,540	201,867	182,020
	契約満期	9,696	8,165	7,102
	契約満期	2,701	2,409	2,073
	契約満期	2,388	2,277	2,201
事業成績割合	新契約率(對經過契約)	24.00%	19.15%	17.75%
	解約失效率(對新契約)	28.38%	39.88%	36.53%
	純増加率()	65.90%	54.00%	52.69%
	平均保険金(年末)	1,038	987	956
	同上(新契約)	1,303	1,200	1,263
	平均保険料(對千圓)	44.23	42.54	40.84
資産運用	收入保険料百圓ノ事業費	27.86	29.50	29.19
	新契約千圓ノ事業費	51.33	65.54	67.17
	年末資産	51,576	48,054	44,849
	平均資産	49,815	46,452	43,595
	運用(對平均資産)	4.91%	5.03%	5.18%
	運用資産	50,541	47,235	44,081
	預金	5,165	4,965	5,095
	有價証券	39,033	35,175	30,949
	貸付	5,428	6,204	7,039
	不動産	915	891	998
割合	運用資産(對年末資産)	97.99%	98.30%	98.2%
	預金(對運用資産)	10.22%	10.51%	11.56%
	有價証券()	77.23%	74.47%	70.21%
	貸付金()	10.74%	13.13%	15.97%
	不動産()	1.81%	1.89%	2.26%

太陽生命保険契約者への報告

最近の業績

業績 この会社も當年度は少しく新契約を増加した。と言つても總額三千六百萬圓といふのである。これを一ヶ月に割れば三百萬圓であるが、そのやうな新契約を大屋臺を据えて獲らなくてはならぬか何うか疑問である。しかも収入保険料の二割五分に近い事業費をかけて居る。失効する契約も少くない何の點から見ても不經濟であつて寧ろ一流會社に契約を合併移轉すべきであらう。

資産 資産の蓄積が少く、評價も良くはないのであるが、國債の保有も甚だ僅少であり、大部分を株式と株式擔保貸付に投資して居るので利廻は悪くはないが、このやうな運用方法が果して現下の戦時財政に即應するものか否かに就ては若干の疑問がある。

損益 保険料収入は殆ど増加せず、資産収入

も同様である。評價損の八十萬圓は賣却益の八十萬圓で賄ひ、事業費を僅かに制約して三十七萬圓の剰餘金をあげたのであるが、概して言へば損益は甚だ窮屈である。

剰餘金 當年度三十七萬圓の剰餘金をあげて居るが、前年度よりも減少である。この内の八割三十萬圓を契約者配當標準金に繰入れて居る。當社としてはこれだけの剰餘金を出したことはとにも角にも好成績である。

保険料 低料保険と高率保険の二種類があるのであるが、このやうな保険の損益を言つて見たところでは仕方があるまい。よし若干の配當があつたとしても保險會社自身の將來も考へて見なくてはなるまい。

契約者配當 若干の満期配當を分配する筈であるが、このやうな配當は豫期せぬ方が賢明だ。

現状及將來 この会社が將來獨立して經營して行くことは困難であり近く合併するものと考へる

研究と報告

太陽生命も古い会社である。創立は明治二十六年といふのであるから半世紀を越えて居る。これが現経営者の手に移つてからでも三十年になる。しかも契約高は一億九千萬圓を出でない。資産にしても四千万圓に過ぎぬ。このやうな契約高と資産とでは如何にその内容が立派であつたとしても現下の状況では合理的の経営は不可能である。この会社は當年度三千六百六十萬圓の新契約を獲つて居るのであるが、このやうな契約は一流会社が一週間足らずで獲得する契約高である。これだけの契約高を得るために多數の社員と支店長と課長と重役と社長とが一年間働いて居るのである。よし百九十萬圓の事業費の全部が新契約の爲に使用されたのでなかつたとしても不経済極まる話である。契約者としてもこのやうな会社の保険を買つて見たところ、どうして安全有利と言ふことが出来るやうか。大體生命保險会社が五十年近くも營業して僅か

に二億圓位の契約が獲れないといふことは、その会社の賣るものが良くないか、会社の内容が面白くないか、何かの欠陥がありとしくなくてはなるまい。當社の如きは寧ろ西協系事業家の金融機關となつて今日に到つたと言ふべきであり、眞面目に生命保險の經營にたづさはつたとは言へないのである。あまり無理して居らぬので内容に欠陥がある譯でもなく、資産利廻の如きは可なり良好な成績をあげて居るのである。それで居て契約高が伸びないといふのは販賣する保険が契約者に有利でない。保険が安くないのに配當が少い。それもこのやうな小さな会社では剩餘金も多くはない。利益は殆ど經營に喰はれて仕舞ふので契約者への配當の如きは不可能である。要するに立ち遅れた譯であつて今更焦つて見たところ、仕方がないのである。當局としても泰然として合併を待つて居るのであらう。ときには賣收談もあるやうだが賣値が高過ぎて折合はぬやうである。

貸借対照表 (太陽)

	昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
資 産			
現金	千圓 11	千圓 18	千圓 1
金金託券	24	8	20
貯預信證	5,384	6,074	5,775
金金託券	1,100	1,100	800
付動	28,918	24,010	20,291
現振銀金有貸不動未代假未其	6,621	7,409	8,794
收保	1,992	2,063	1,936
未未	72	70	59
收收	857	786	752
未未	178	110	113
代假未其	100	73	52
拂込	139	87	151
資本	675	675	675
金他	15	15	37
計	46,083	42,499	39,456
負 債			
支拂	723	632	612
責任準備金	43,120	39,842	36,276
保險契約利益配當準備金	316	135	740
代理店借	3	2	3
未經理過利息其他	51	56	69
社員身元保證金	205	192	203
資本	1,000	1,000	1,000
法定準備金	250	250	250
別段積立金	160	50	30
前年度繰越利益金	13	17	46
當年度純益	303	322	227
計	46,083	42,499	39,456

資産内容及利源 (太陽)

	昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
有價証券	千圓 28,917	千圓 24,010	千圓 20,291
國債	5,617	4,091	2,585
地方債	99	—	—
株式	6,256	5,186	2,384
外國有價証券	13,840	12,040	15,322
貸付金	3,105	2,693	—
保險約款ノ貸付	6,621	7,409	8,794
有價証券擔保	1,951	2,183	2,447
不動產抵當	4,213	4,260	5,840
財團抵當	48	58	99
公共團體其他	—	—	—
	408	908	408
有價証券	% 19	% 17	% 13
地方債	—	—	—
株式	22	22	11
外國有價証券	48	50	76
貸付金	11	11	—
保險約款ノ貸付	29	29	28
有價証券擔保	64	57	66
不動產抵當	1	1	1
財團抵當	—	—	—
公共團體其他	6	13	5
死費	△ 千圓 434	△ 千圓 66	千圓 312
差益	△ 311	△ 376	△ 283
差益	485	371	618
約益	673	337	446
業上ノ收益	413	266	1,093
其他ノ利益	△ 40	110	△ 821
剩餘	373	376	272

太陽生命

損益計算書 (太陽)

	昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
利益			
保險料	千圓 7,662	千圓 7,651	千圓 6,933
再保險收入	1	1	—
利息及配當金收入	2,144	1,893	1,967
財產賣却益	816	646	319
有價証券償還益	—	—	594
其他	4,968	45	124
前年度繰越準備金	40,851	37,829	35,150
前年度繰越利益金	13	17	46
合計	51,492	48,081	45,133
損失			
保險金	3,614	2,962	2,821
解約返戻金	203	223	166
其他ノ返戻金	6	9	—
確定配當金其他	108	258	301
保險契約利益配當金	118	856	152
再保險料	1	1	1
事業費	1,895	2,017	1,709
税金	178	119	169
財產評價損	816	646	1,795
財產減價償却填補損	40	35	—
其他	38	6	119
次年度繰越準備金	44,158	40,611	37,629
合計	51,176	47,743	44,861
當年度利益金	316	339	272
保險契約利益配當金	247	240	200
株主配當金 (7分)	23	23	23
役員賞與金	13	13	13
別段積立金	20	50	20
次年度繰越金	13	13	17

太陽生命

業績効率表 (太陽)

		昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
事業成績	高加期他高料費入	168,348	153,426	138,942
	約高加期他高料費入	36,633	27,517	26,294
	契約増満其加約	1,965	2,304	439
	現在契約満其加約	3,729	2,985	2,841
	現在契約満其加約	12,989	11,914	9,409
	現在契約満其加約	21,880	14,922	14,484
	現在契約満其加約	190,228	168,348	153,426
	現在契約満其加約	7,662	7,651	6,933
	現在契約満其加約	1,895	2,017	1,709
	現在契約満其加約	2,144	1,893	1,967
事業成績割合	新契約率(對經過契約)	20.43	17.10	17.99
	解約失效率(對新契約)	35.46	43.30	33.69
	純増加率()	59.73	54.23	55.08
	平均保険金(年末)	1,422	1,303	1,235
	同上(新契約)	2,550	1,826	1,594
	平均保険料(對千圓)	42.74	47.56	47.43
資産運用	収入保険料百圓ノ事業費	24.73	26.36	24.65
	新契約千圓ノ事業費	51.73	73.30	65.00
	年末資産	45,403	41,824	38,781
	平均資産	43,616	40,303	37,493
	運用資産(對平均資産)	5.04	4.81	5.39
	運用資産(對年末資産)	44,038	40,665	37,676
	預金其他	6,507	7,183	6,596
	有價証券	28,918	24,010	20,291
	貸付金	6,621	7,409	8,794
	不動産	1,992	2,063	1,995
運用割合	運用資産(對年末資産)	96.98	97.23	97.15
	預金(對運用資産)	14.78	17.66	17.51
	有價証券()	65.67	59.04	53.86
	貸付金()	15.03	18.22	23.34
運用割合	不動産()	4.52	5.07	5.30

大正生命保険契約者への報告

最近の概況

業績 この会社は殆ど業績を擧げて居らず、當年度は新契約を半減し四百七十萬圓で打切つて居る。このやうな方針は甚だ推稱すべきであつて、既に獨立の經營が不可能と解つたら寧ろ契約を中止して資産の充實を計つた方が賢明としなくてはならぬ。事業費も減つたのであるが尙ほ収入保険料の三割七分に達して居る。これでは募集が出来る譯がない。

資産 この会社の資産は一時危機を傳へられたこともあるが、近年は手持の有價證券が値上りしたので内容は全然新しく見直すに到つたのである。恐らく二三流會社を通じて當社位堅實な資産を有つものは無いであらう。利廻は五分九厘四毛をあげて居るのであつて、全生保會社中最高である。然しながらこのやうな状態が經營者の努力によつて成つたといふのではなく、寧ろ時代がこれを成

したと言ふべきであらう。

損益 保険料収入減少、資産収益増加せず、保険金支拂額變らず、事業費少しく減少、資産蓄積僅少で當年度剩餘金は十五萬圓である。前年度よりも若干の減少を見せて居る。資産状態は可良であつても損益状態は可良とは言へぬ。これは業績に動きが無いからである。

剩餘金 當年度剩餘金は十五萬圓であるがその五割七萬五千圓を契約者配當準備金に繰入れて居る。甚だ僅少であるが兎に角契約者に分配する。

保険料 保険料は普通であるが、それにしても殆ど契約者配當といふものを行はぬので結局は割高となる。何れにしてもこの会社の保険料を問題にする時期でもなく、その必要もあるまい。

契約者配當 契約者配當準備金を積立てて居るのであるが、殆ど僅少である。

現状及將來 この会社が他會社に吸収合併せられるといふことは單に時日の問題である。

研究と報告

大正生命は年末現在六千九十九萬圓資産二千二百萬圓といふ小會社である。このやうな會社が今更無理をして契約を獲つて見たところで、それは經費を徒に空費するだけのことであつて何の役にも立たない。當局もこれを知つて居るので殆ど新契約は獲つて居らぬ。當年度の新契約として決算報告書に掲げられる金額は四百七十七萬七千圓で前年度の半分である。しかも解約失効として八百七十七萬圓弱を出して居るので當年度も契約高は五百萬圓方を減少して居る。このままで行くと當社の契約は年々一割位づつ減少して行く譯であるから、あと五六年もしたら契約者の皆無の保險會社が出来るかも知れぬ。そのやうなことは契約者にとつても會社にとつても大きな不利益である。尤も解約失効で契約が消滅して行けば會社が損するといふことはない筈であるが、殊にこの會社は資産内容は立派である。契約者負債を會社の資産で償却したとす

れば相當多額の剩餘が出て来る筈である。この會社は株式會社であるから剩餘金を契約者に分配する必要なく、残つた金は株主で分配すれば足りる。この會社がいま他社に契約を移轉する場合にあつても、契約者に屬する責任準備金は一定の限度のチルメチ式で算定し、それだけの資産を渡して仕舞へば残つた財産はすべて株主と従業員のものとなる。そのやうな利益は一寸概算しても相當にある筈だ。何れにしてもこのやうな會社は速かに整理合併すべきであらう。

往年この會社は、産業組合に身賣りの話が決つて中途で止めたのであるが、その當時の賣收金額も莫大なものであつた。尤もこれは産組の方にも誤算があつた。生命保險會社を賣收するのに個人企業の賣收と同様な考へ方をして、株式を賣收して仕舞へば會社の財産は全部自由に出来るものとして理解したところは少し可笑しい。それにしても當社の資産がしつかりして居ることはこれでも解る

貸借対照表 (大正)

		昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
資 産				
現振銀	金	千圓 11	千圓 2	千圓 22
貯預信證	金	130	6	12
金託券	金	2,340	3,528	3,844
金産産	金	100	—	—
金産産	金	14,733	13,117	11,639
金産産	金	2,496	2,704	3,325
金産産	金	1,897	1,865	1,881
金産産	金	42	68	73
金産産	金	149	131	179
金産産	金	2	4	11
金産産	金	7	49	6
計		21,907	21,475	20,993
負 債				
支拂備金	金	531	482	468
責任準備金	金	20,051	19,767	19,388
保險契約利益配當準備金	金	246	116	55
代理店債	金	13	2	—
未経過利息	金	25	32	47
未受金	金	132	149	173
資本	金	500	500	500
法定準備金	金	170	170	170
別途積立金	金	90	90	90
前年度繰越利益金	金	32	31	31
當年度純益金	金	118	135	70
計		21,907	21,475	20,993

資產內容及利源 (大正)

大正生命

	昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
有價證券	14,733	13,117	11,639
國地方債	1,321	1,027	878
株式	585	—	—
外國有價證券	2,244	1,490	476
外國有價證券	9,950	9,993	10,285
貸付金	633	607	—
保險約款ノ貸付	2,496	2,704	3,325
有價證券擔保	1,532	1,705	1,848
不動產抵當	945	980	1,458
財團抵當	19	19	19
公共團體其他	—	—	—
有價證券	% 9	% 8	% 8
國地方債	4	—	—
株式	15	11	4
外國有價證券	68	76	88
外國有價證券	4	5	—
貸付金	61	63	56
保險約款ノ貸付	38	36	44
有價證券擔保	1	1	—
不動產抵當	—	—	—
財團抵當	—	—	—
公共團體其他	—	—	—
死費	△ 34	△ 96	△ 51
差益	△ 530	△ 696	△ 1,173
差益	455	455	758
約益	415	290	189
業上ノ收益	306	145	△ 277
其他ノ利益	△ 156	22	378
剩餘	150	167	101

二二三

損益計算書 (大正)

大正生命

	昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
利益			
保險料	2,492	2,602	2,414
利息及配當金收入	1,251	1,238	1,487
財產賣却益	217	321	2,671
有價證券償還益	84	48	—
其他	12	114	73
前年度繰越準備金	20,484	19,966	18,592
前年度繰越利益金	32	31	31
合計	24,571	24,321	25,748
損失			
保險金	1,702	1,654	1,783
解約返戻金	105	105	122
其他ノ返戻金	4	9	38
確定配當金其他	212	246	240
事業費	921	1,199	1,657
税金	182	95	71
財產評價損	384	307	1,306
財產賣却償還損	—	30	2
財產減價償却填補損	74	129	505
其他	12	16	11
次年度繰越準備金	20,827	20,364	19,911
合計	24,422	24,154	25,647
當年度利益金	150	167	101
保險契約利益配當金	75	120	55
株主配當金	(3分) 15	(3分) 15	(3分) 15
其他	25	—	—
次年度繰越	35	32	31

二二三

昭和十七年度綜合統計表

第十三	第十二	第十一	第十	第九	第八	第七	第六	第五	第四	第三	第二	第一
死亡保險新契約金額別一覽表	保險契約利益配當準備金明細表	責任準備金明細表	剩餘金處分明細表	右 資產內容明細表 (金額)	右 運用資產明細表 (金額)	右 損益計算表 (損失)	右 損益計算表 (利益)	右 損益計算表 (負債)	右 貸借對照表 (資產)	業績對照表	業績對照表	事業成績表

業績效率表 (大正)

		昭和十七年度	昭和十六年度	昭和十五年度
事業成績	年始現在契約高	千圓 66,028	千圓 67,368	千圓 63,011
	新契約高	4,777	9,829	15,862
	其他增加	688	584	1,021
	死亡滿期	1,812	1,782	2,009
	解約失效其他	8,766	9,970	10,517
	純增加	△ 5,114	△ 1,340	4,355
	年末現在契約高	60,914	66,028	67,368
	收入保險料	2,492	2,602	2,414
	事業費	921	1,199	1,657
	利息收入	1,251	1,238	1,487
事業成績割合	新契約率(對經過契約)	% 7.53	% 16.07	% 24.33
	解約失效率(對新契約)	183.50	101.43	65.72
	純增加率()	△ 107.05	△ —	27.45
	平均保險金(年末)	圓 1,102	圓 1,104	圓 1,096
	同上(新契約)	圓 1,880	圓 1,533	圓 1,460
	平均保險料(對千圓)	37.23	42.55	37.03
	收入保險料百圓/事業費	36.96	46.08	68.64
新契約千圓/事業費	192.80	121.96	104.46	
資產運用	年平均資產	千圓 21,907	千圓 21,475	千圓 20,993
	利迴(對平均資產)	% 5.94	% 6.01	% 7.51
	運用資產	千圓 21,696	千圓 21,220	千圓 20,775
	預金其他	2,570	3,534	3,856
	有價證券	14,733	13,117	11,640
	貸付金	2,496	2,704	3,325
	不動產	1,897	1,865	1,954
	運用資產(對年末資產)	% 99.04	% 98.81	% 98.96
	預金(對運用資產)	11.85	16.65	18.56
	有價證券()	67.91	61.81	56.03
貸付金()	11.50	12.74	16.00	
不動產()	8.74	8.79	9.41	

大正生命

第一 事業成績

	年 始 現 在		新 契 約		其他ノ 增加	死 亡 滿 期
	件 數	金 額	件 數	金 額		
日 本	4,071,077	6,073,978	461,371	1,288,176	48,390	79,131
第 一	1,678,995	4,965,031	324,174	1,306,655	236,892	57,358
明 治	1,508,450	3,461,706	245,412	780,330	85,068	48,870
千代田	1,509,613	3,315,357	275,136	859,503	8,072	42,266
帝 國	1,872,962	3,171,538	220,042	539,457	142,336	43,016
住 友	942,132	1,909,821	158,686	442,252	9,831	18,941
三 井	852,564	1,637,932	168,315	421,920	10,739	18,590
安 田	833,083	1,475,905	171,261	425,498	5,619	18,725
野 村	937,561	1,454,738	131,917	355,895	8,818	25,007
大 同	563,598	777,463	73,754	143,948	2,610	12,090
第 百	626,927	735,272	90,561	179,453	28,118	30,511
愛 國	340,982	600,671	48,337	127,870	2,914	8,975
日 産	166,616	271,282	57,048	140,865	262,368	4,204
板 谷	508,219	256,454	100,358	107,953	10,152	3,391
有 隣	204,450	201,867	40,372	52,616	2,694	5,702
太 陽	129,170	168,348	14,365	36,633	1,965	3,729
大 正	59,833	66,028	2,541	4,777	688	1,812
合 計	16,806,232	30,543,391	2,685,650	7,213,801	667,274	422,318

解約失效其他		年 末 現 在		純 增 加	
件 數	金 額	件 數	金 額	件 數	金 額
116,080	299,803	4,328,399	7,031,610	257,322	957,632
75,508	294,149	2,080,055	6,157,071	401,060	1,192,040
35,732	105,416	1,752,993	4,172,816	244,543	711,111
46,522	124,583	1,720,347	4,015,783	210,734	700,425
59,219	135,189	2,143,938	3,675,126	270,976	503,588
40,039	94,663	1,055,036	2,248,299	112,904	338,478
42,659	100,131	973,360	1,951,869	120,796	313,937
47,793	111,995	948,336	1,776,302	115,253	300,397
45,971	86,900	1,011,895	1,707,545	74,334	252,107
33,103	61,168	595,073	850,762	31,475	73,299
39,232	64,352	651,164	819,716	24,237	84,443
17,013	44,485	366,340	677,996	25,358	77,324
35,709	66,860	411,068	603,451	244,452	332,169
126,872	66,187	597,652	304,980	89,433	48,526
11,914	14,935	227,855	236,540	23,405	34,673
7,540	12,989	133,767	190,228	4,597	21,880
5,581	8,765	55,271	60,914	△ 4,562	△ 5,114
786,485	1,692,872	19,052,549	36,481,008	2,246,317	5,937,615

第二 業績效率表

	新契約率	新契約ニ對スル		平均保險金	
		解約失效率	純増加率	年 末	新 契 約
日 本	19.66	23.27	74.34	1,625	2,762
第 一	23.50	22.51	91.23	2,960	4,031
明 治	20.44	12.88	91.13	2,380	3,246
千代田	23.45	14.53	81.49	2,334	3,124
帝 國	15.76	25.06	93.35	1,714	2,452
住 友	21.27	21.40	76.54	2,131	2,787
三 井	23.51	23.73	74.41	2,005	2,507
安 田	26.17	26.32	70.60	1,873	2,456
野 村	22.51	24.42	71.03	1,689	2,698
大 同	17.68	42.49	50.92	1,430	1,952
第 百	17.68	35.86	47.06	1,259	1,982
愛 國	20.00	34.79	60.47	1,851	2,687
日 産	32.21	47.46	235.81	1,468	2,469
板 谷	38.46	61.31	44.95	510	539
有 隣	24.00	28.38	65.90	1,038	1,303
太 陽	20.43	35.46	59.73	1,422	2,550
大 正	7.53	183.50	△ 107.05	1,102	1,860
合 計	21.53	23.47	75.33	1,915	2,686

平 均 保 險 料	收入保險 料百圓ノ 事業費	新 契 約 千圓ノ事 業費	資 産 利 廻	年 末 資 産	平 均 資 産
36.14	16.07	29.46	* 4.66	1,032,908	* 960,573
40.18	14.82	25.35	* 4.85	904,388	* 829,087
39.08	16.67	31.88	* 4.30	715,215	* 761,660
39.66	17.93	30.33	4.76	601,344	560,090
42.69	15.03	40.71	* 4.54	699,758	* 683,358
40.67	18.31	35.01	4.63	247,487	220,734
43.79	20.30	37.81	4.51	241,663	216,610
43.04	21.38	35.18	4.81	259,663	238,172
40.05	21.41	38.10	5.19	264,705	250,004
43.03	18.32	44.58	5.42	162,385	151,716
88.80	10.37	39.91	4.92	236,681	218,651
38.71	21.16	40.32	5.06	114,561	107,960
37.22	33.22	38.39	* 2.96	100,658	* 94,531
59.81	26.19	40.74	4.39	35,138	30,283
44.23	27.86	51.33	4.91	51,576	49,815
42.74	24.73	51.73	5.04	45,408	43,616
39.23	35.96	192.80	5.94	21,907	21,691
41.13	17.27	33.00	4.79	5,735,446	5,438,535

第三 貸借關係表 (資産)

	現金	預金	有價証券	貸付金	不動産	動産
日本	千圓 29	千圓 20,126	千圓 717,213	千圓 264,567	千圓 21,125	千圓 984
第一	146	17,101	710,043	143,608	29,469	487
明治	801	30,144	599,119	63,363	13,787	780
千代田	10	15,543	383,683	189,811	7,326	179
帝國	324	16,407	586,073	74,307	18,068	718
住友	74	10,449	220,888	9,105	1,241	238
三井	282	8,431	207,917	19,758	1,121	250
安田	93	12,904	191,826	47,217	4,404	510
野村	149	14,308	182,258	49,038	17,299	230
大同	2	8,681	116,707	26,898	8,382	259
第百	13	21,238	176,241	31,477	6,178	158
愛國	30	11,587	73,960	23,327	3,294	100
日産	10	5,698	69,167	18,970	4,378	306
板谷	1	4,012	24,101	4,237	1,244	236
有隣	21	5,165	39,033	5,428	915	66
太陽	11	6,507	28,918	6,621	1,992	72
大正	11	2,570	14,733	2,496	1,897	42
合計	2,007	210,871	4,341,880	980,228	142,120	5,615

二三一

未收 保險料	代理店貸	假拂金	未拂込 株金	其他	合計
千圓 3,923	千圓 1,446	千圓 33	千圓 —	千圓 3,462	千圓 1,032,908
—	—	2,698	—	836	904,388
—	2,929	371	—	3,921	715,215
—	1,506	2,659	—	626	601,344
—	2,628	698	—	537	699,758
2,100	627	65	750	2,699	248,237
—	2,633	178	1,500	1,093	243,163
—	630	1,622	225	457	259,888
—	1,217	78	1,100	29	265,806
—	1,267	106	—	82	162,385
—	1,208	147	3,313	20	239,993
2,060	144	59	675	—	115,236
880	639	578	1,350	32	102,008
949	72	135	750	151	35,888
458	419	56	—	14	51,576
857	100	139	675	192	46,083
—	149	2	—	7	21,907
11,227	17,614	9,624	10,338	14,158	5,745,783

二三二

第四 貸借対照表(負債)

	支拂備金	責任 準備金	保険契約 利益配當 準備金	確定配當 特別配當 準備金	代理店備 金	未起過 利息
日本	千圓 7,882	千圓 921,632	千圓 71,189	千圓 985	千圓 501	千圓 865
第一	10,837	759,101	71,990	—	—	1,193
明治	2,412	651,408	33,388	387	266	367
千代田	5,699	528,025	22,102	111	323	1,156
帝國	10,261	570,482	82,546	7,313	525	270
住友	3,825	212,348	21,317	17	20	168
三井	1,282	215,321	7,823	—	238	211
安田	2,804	230,397	13,207	6,448	33	243
野村	2,920	250,919	7,894	475	113	312
大同	870	135,859	81,342	—	19	123
第百	6,471	223,524	825	45	251	206
愛國	676	105,917	2,892	300	12	162
日産	3,859	91,484	1,589	—	303	100
板谷	531	31,208	21	2,718	—	24
有隣	1,478	47,523	825	132	52	59
太陽	723	43,120	316	—	3	51
大正	531	20,051	246	—	13	25
合計	63,361	5,038,311	356,512	18,931	2,672	5,535

二二三

其他	資本金	法定 準備金	特別 積立金	前年度繰 越利益金	當年度 純益金	合計
千圓 10,438	千圓 3,600	千圓 750	千圓 8,715	千圓 2,704	千圓 3,646	千圓 1,032,908
6,849	—	300	9,049	—	45,339	904,388
953	2,000	500	19,078	2,060	2,396	715,215
4,810	—	360	3,377	—	35,380	601,344
6,990	3,750	422	12,356	490	4,354	699,758
6,157	1,500	375	757	138	1,621	248,237
4,132	2,000	500	2,277	356	9,024	243,163
2,675	300	75	1,621	—	2,084	259,888
551	2,000	232	150	66	174	265,806
1,057	300	300	2,363	161	2,999	162,385
765	5,000	597	601	14	1,695	239,993
1,170	1,200	350	1,423	3	832	115,236
1,142	2,000	442	160	—	929	102,008
234	1,000	136	15	29	3	35,888
185	300	150	652	10	211	51,576
205	1,000	250	100	13	303	46,083
132	500	170	90	32	118	21,907
48,445	26,450	5,909	62,784	6,076	111,099	5,745,783

二四二

第五 損益計算書(利益)

	保 險 料	再 保 險 收 入	利 息 及 配 當	財 產 賣 却 益	財 產 評 價 益
	千圓	千圓	千圓	千圓	千圓
日 本	236,172	184	43,761	2,024	—
第 一	223,416	—	39,244	6,441	—
明 治	149,178	1	32,095	5,185	—
千代田	145,384	8	26,049	6,510	—
帝 國	146,130	7	30,360	3,359	—
住 友	84,559	3	9,984	5,256	—
三 井	78,607	—	9,562	2,025	—
安 田	70,002	—	11,191	3,311	—
野 村	63,324	—	12,641	1,660	1,766
大 同	35,034	1	8,004	1,656	—
第 百	69,040	—	10,489	3,059	284
愛 國	24,746	4	5,333	2,369	—
日 產	16,277	—	2,754	68	320
板 谷	16,790	—	1,301	628	360
有 隣	9,696	—	2,388	222	—
太 陽	7,662	1	2,144	816	—
大 正	2,492	—	1,251	217	—
合 計	1,378,509	209	248,551	44,806	2,730

財 產 價 還 益	其 他	前 年 度 繰 越 準 備 金	前 年 度 繰 越 利 益 金	合 計
千圓	千圓	千圓	千圓	千圓
548	11,499	851,126	2,704	1,148,018
1,325	1,083	737,503	—	1,009,013
4,424	20,860	580,715	2,060	794,518
622	16	511,416	—	690,005
9,080	2,245	575,579	490	767,251
36	236	186,321	138	286,534
838	143	183,748	356	275,279
6	38	212,975	—	297,523
2	38	232,882	66	312,380
92	656	136,142	161	181,747
348	44	196,314	14	279,592
401	285	97,163	3	130,303
61	87	89,559	—	109,126
—	1	24,281	29	43,390
154	172	46,455	10	59,097
—	5	40,851	13	51,492
84	12	20,484	32	24,571
18,021	37,420	4,723,514	6,076	6,459,839

第六 損益計算書 (損失)

	保 險 金	解約返戻金及其他	確 定 配 當 金	保 險 契 約 利 益 配 當 金	事 業 費	税 金
	千圓	千圓	千圓	千圓	千圓	千圓
日 本	76,824	1,893	76	11,730	37,950	4,287
第 一	55,977	1,399	—	18,396	33,120	3,873
明 治	48,378	1,800	—	10,829	24,874	4,009
千代田	40,961	1,041	—	21,885	26,072	1,849
帝 國	40,605	1,256	184	11,623	21,963	4,917
住 友	18,365	637	—	5,924	15,483	1,021
三 井	18,127	625	42	3,286	15,954	1,021
安 田	17,942	440	1,885	1,835	14,969	1,044
野 村	24,810	1,452	267	2,851	13,559	1,097
大 同	11,921	368	—	2,903	6,417	614
第 百	31,545	2,529	179	857	7,162	1,078
愛 國	8,894	331	86	1,347	5,237	441
日 産	4,006	261	—	319	5,408	367
板 谷	3,268	144	393	3	4,398	159
有 隣	5,110	254	—	178	2,701	245
太 陽	3,614	209	108	118	1,895	178
大 正	1,702	109	212	—	921	182
合 計	412,049	14,748	3,432	94,084	238,083	26,382

財 産 評 價 損	財 産 賣 却 償 還 損	財 産 減 價 償 却 填 補 損	其 他	次 年 度 繰 越 準 備 金	合 計
千圓	千圓	千圓	千圓	千圓	千圓
4,175	—	545	2,471	1,001,688	1,141,668
7,139	—	798	1,043	841,928	963,674
9,609	—	1,946	1,019	687,595	790,061
4,517	1	—	444	557,854	654,625
8,331	—	506	2,420	670,602	762,407
5,302	—	112	424	237,507	284,775
2,206	—	82	129	224,426	265,900
3,300	25	238	906	352,856	295,436
5,403	25	458	8	262,208	312,140
925	—	150	226	155,071	178,596
2,864	483	283	43	230,865	277,883
2,770	—	67	211	110,084	129,469
726	—	101	76	96,932	108,196
485	—	29	8	34,470	43,358
307	2	31	91	49,958	58,876
816	—	40	39	44,158	51,176
384	—	74	12	20,827	24,422
56,259	536	5,460	9,570	5,479,029	6,342,665

第七 運用資産明細表

	年末資産	運用資産	年末資産 ニ對スル 運用率	運用資産	
				預金其他	有價證券
日本	千圓 1,032,908	千圓 1,023,031	% 99.04	千圓 20,126	千圓 717,213
第一	904,388	900,221	99.54	17,101	710,043
明治	715,215	706,413	98.77	30,144	599,119
千代田	601,344	596,363	99.17	15,543	383,683
帝國	699,758	694,855	99.30	16,407	586,073
住友	247,487	241,683	97.65	10,449	220,888
三井	241,663	237,227	98.16	8,431	207,917
安田	259,663	256,351	98.72	12,904	191,826
野村	264,706	262,903	99.32	14,308	182,258
大同	162,385	160,668	98.94	8,681	116,707
築百	236,681	235,134	99.35	21,238	176,241
愛國	114,561	112,168	97.91	11,587	73,960
日産	100,658	98,213	97.57	5,698	69,167
板谷	35,138	33,594	95.61	4,012	24,101
有隣	51,576	50,541	97.99	5,165	39,033
太陽	45,408	44,038	96.98	6,507	28,918
大正	21,907	21,696	99.04	2,570	14,733
合計	5,735,446	1,675,100	98.95	210,872	4,342,879

産内訳		運用資産割合			
貸付金	不動産	預金其他	有價證券	貸付金	不動産
千圓 264,567	千圓 21,125	% 1.99	% 70.11	% 25.86	% 2.04
143,608	29,469	1.90	78.87	15.95	3.28
63,363	13,787	4.27	84.81	8.97	1.95
189,811	7,326	2.61	64.34	31.83	1.22
74,307	18,068	2.36	84.34	10.69	2.61
9,105	1,241	4.32	91.40	3.77	0.51
19,758	1,121	3.55	87.64	8.33	0.47
47,217	4,404	5.03	74.83	18.42	1.72
49,038	17,299	5.44	69.33	18.65	6.58
26,898	8,382	5.40	72.64	16.74	5.22
31,477	6,178	9.03	74.95	13.39	2.63
23,327	3,294	10.33	65.94	20.80	2.93
18,970	4,378	5.80	70.43	19.32	4.45
4,237	1,244	11.94	71.74	12.61	3.71
5,428	915	10.22	77.23	10.74	1.81
6,621	1,992	14.78	65.67	15.03	4.52
2,496	1,897	11.85	67.91	11.50	8.74
980,228	142,121	3.72	76.51	17.27	2.50

第八 資產內容明細表 (金額)

	有價證券內容 (金額)					
	國債	地方債	社債	株式	外國有價證券	合計
日本	280,432	37,827	178,604	154,158	66,192	717,213
第一	236,056	11,034	183,272	229,795	49,883	710,043
明治	204,203	16,771	153,055	193,986	31,104	599,119
千代田	160,546	—	55,825	140,339	26,972	383,682
帝國	201,439	2,922	158,664	186,704	36,353	586,082
住友	87,983	4,960	42,098	69,542	16,306	220,889
三井	82,599	2,576	39,980	68,147	14,614	207,916
安田	83,274	1,257	26,664	65,375	15,257	191,827
野村	64,387	—	18,824	75,718	23,329	182,258
大同	37,763	300	24,008	42,494	12,142	116,707
第百	60,313	590	29,252	81,776	4,309	176,240
愛國	26,206	3,172	3,221	41,361	—	73,960
日産	19,030	—	10,454	28,588	11,095	69,167
板谷	9,592	1,245	2,322	8,302	2,639	24,100
有隣	9,734	229	9,998	15,722	3,350	39,033
太陽	5,617	99	6,256	13,840	3,105	28,917
大正	1,321	585	2,244	9,950	633	14,733
合計	1,570,498	83,567	944,741	1,425,797	317,283	4,341,886

貸付金內容 (金額)

保險約款 貸付	有價證券 擔保	不動產 抵當	財團抵當	公共團體 其他	合計
53,368	61,667	7,100	57,071	85,363	264,569
68,419	38,438	1,792	4,211	30,748	143,608
37,659	7,391	211	4,269	13,834	63,364
44,429	39,761	565	15,447	89,610	189,812
32,723	16,551	1,196	10,693	13,144	74,307
6,005	2,918	131	—	50	9,104
9,056	9,893	159	—	650	19,758
10,931	20,240	14	2,384	13,649	47,218
13,192	23,329	8,522	3,727	268	49,038
8,724	9,525	4,926	3,315	408	26,898
20,227	17,194	3,022	1,004	30	31,477
5,525	10,516	1,119	6,041	126	23,327
3,917	12,410	70	1,539	1,034	18,970
1,053	2,859	27	286	12	4,237
2,205	1,800	324	749	350	5,428
1,951	4,213	48	—	408	6,620
1,532	945	19	—	—	2,496
310,916	279,650	29,245	110,736	249,684	980,231

第九 資產內容明細表 (割合)

	有 價 證 券 割 合				
	國 債	地 方 債	社 債	株 式	外 國 有 價 證 券
日 本	39	6	25	21	9
第 一	33	2	26	32	7
明 治	34	3	26	32	5
千代田	42	—	15	36	7
帝 國	34	1	27	33	6
住 友	40	2	19	31	8
三 井	40	1	19	33	7
安 田	43	1	14	34	8
野 村	35	—	10	42	13
大 同	32	—	21	36	11
第 百	34	—	17	46	3
愛 國	35	4	4	56	—
日 產	28	—	15	41	16
板 谷	40	5	40	34	11
有 隣	25	—	26	40	9
太 陽	19	—	22	48	11
大 正	9	4	15	68	4
合 計	36	2	22	33	7

	貨 付 金 割 合				
	保 險 約 款 付 貨	有 價 證 券 擔 保	不 動 產 抵 當	財 團 抵 當	公 共 團 體 其 他
日 本	20	23	3	22	32
第 一	48	27	1	3	21
明 治	59	12	—	7	22
千代田	23	21	1	8	47
帝 國	44	22	2	14	18
住 友	66	32	1	—	1
三 井	46	50	1	—	3
安 田	23	43	—	5	29
野 村	27	48	17	8	—
大 同	32	35	18	12	3
第 百	32	55	10	3	—
愛 國	24	45	5	26	—
日 產	21	65	1	8	6
板 谷	25	67	1	7	—
有 隣	41	33	6	14	6
太 陽	29	64	1	—	6
大 正	61	38	1	—	—
合 計	32	29	3	11	25

第十 剰餘金ノ處分明細表

	計上	實際	契約者配	株主	株主	役員
	利益金	剰餘金	當繰入額	配當金	配當率	賞與金
日本	千圓 6,350	千圓 43,237	千圓 36,887	千圓 594	1割8分	千圓 90
第一	45,339	45,339	40,014	—	—	225
明治	4,457	19,510	15,312	360	1割8分	120
千代田	35,380	35,380	33,955	—	—	175
帝國	4,844	33,180	28,421	450	1割8分	120
住友	1,759	15,015	13,256	53	7分	50
三井	9,379	9,379	7,804	55	1割1分	143
安田	2,084	6,850	6,533	5	6分	—
野村	240	5,096	4,856	63	7分	—
大同	3,151	7,429	6,385	54	1割8分	135
第一百	1,709	1,709	1,211	135	8分	30
愛國	835	2,551	1,788	63	1割2分	332
日産	929	929	879	—	—	—
板谷	32	32	—	—	—	—
有隣	220	663	552	—	—	—
太陽	316	373	304	23	7分	13
大正	150	150	75	15	3分	—
合計	117,174	226,822	198,232	1,870	—	1,433

法定積立 金其他ノ 積立金	職員退職 基金其他	次年度 繰越金	平均資産ニ對スル		剰餘金ニ對 スル契約者 配當率
			剰餘金率	契約者 配當率	
千圓 1,435	千圓 —	千圓 4,231	% 4.32	% 3.86	% 85
500	4,600	—	5.66	4.99	88
1,000	300	2,417	2.95	2.31	78
650	600	—	6.32	6.06	96
3,297	100	792	5.26	4.51	86
100	250	141	6.80	6.01	88
400	600	378	4.33	3.60	83
313	—	—	2.88	2.74	95
110	—	67	2.04	1.94	95
200	550	105	4.73	4.21	86
200	100	33	0.78	0.55	71
—	360	8	2.36	1.66	70
50	—	—	1.35	1.28	95
—	—	32	0.11	—	—
—	110	—	1.33	1.11	83
20	—	13	0.86	0.70	82
25	—	25	0.69	0.35	50
8,300	7,570	8,252	4.34	3.79	87

第十一 責任準備金明細表

	保 險 料 積 立 金					年末現在
	年始現在	新契約	其他增加	死亡及滿期	其他減少	
日本	千圓 862,512	千圓 1,952	千圓 11,675	千圓 32,393	千圓 9,638	千圓 834,109
第一	638,362	11,646	56,287	17,268	12,128	676,899
明治	575,123	1,937	24,013	20,888	9,478	570,707
千代田	497,507	5,176	2,012	13,785	6,468	484,441
帝國	494,216	5,512	36,555	17,688	7,491	511,102
住友	174,332	488	661	3,676	3,447	168,357
三井	194,413	755	743	5,087	3,858	186,966
安田	209,158	135	1,250	7,756	5,258	197,529
野村	244,656	2,687	2,847	14,587	7,344	228,259
大同	129,107	61	580	6,351	3,531	119,865
第百	229,152	8,709	7,863	29,520	12,604	201,600
愛國	101,711	583	282	4,763	1,629	96,184
日產	37,957	1,129	51,081	2,630	5,241	82,294
板谷	30,558	484	790	1,424	1,730	27,678
有隣	48,466	251	900	4,181	2,703	43,739
太陽	42,873	38	523	2,689	1,131	39,613
六正	21,099	25	165	1,516	763	19,009
合計	4,529,201	41,570	198,225	186,204	94,443	4,488,354

第十二 保險契約利益配當準備金明細表

未經過保險料		保險契約利益配當準備金			
未經過保險料	收入保險料	前年度末現在	增加額	配當支拂額	年末現在
千圓 87,426	千圓 236,201	千圓 46,148	千圓 36,887	千圓 11,634	千圓 71,189
82,202	223,416	* 90,040	40,432	18,248	* 112,004
80,288	149,178	29,148	15,070	10,829	33,388
43,533	145,384	* 43,944	35,629	21,885	* 57,482
59,379	146,130	63,532	28,354	8,921	79,759
43,991	84,559	13,966	13,256	5,898	21,317
28,355	78,607	* 11,109	7,804	3,286	* 15,627
32,868	70,002	* 10,095	7,108	2,038	* 14,974
22,660	63,324	6,085	4,856	2,433	7,894
15,993	35,034	* 12,871	6,385	2,901	* 16,354
21,640	69,040	* 1,902	1,220	692	* 2,036
9,733	24,746	2,515	1,716	1,143	2,892
8,933	16,277	* 1,116	1,756	319	* 2,468
3,521	16,790	30	19	3	21
3,784	9,696	580	553	159	935
3,459	7,662	* 376	304	108	* 563
1,042	2,492	* 236	84	—	* 321
548,807	1,378,540	333,693	201,433	90,497	439,224

第十三 死亡保險新契約金額別一覽表

	二千圓以下		三千圓以下		五千圓以下	
	件數	金額	件數	金額	件數	金額
日本	168,208	184,472	123,160	330,014	51,075	160,112
第一	138,792	144,062	68,867	138,543	37,066	113,681
明治	121,061	123,801	52,487	105,482	22,345	68,492
千代田	106,625	109,041	86,895	174,278	27,764	85,443
帝國	110,939	119,737	58,471	118,788	23,012	71,361
住友	77,930	80,522	38,592	77,720	15,384	47,604
三井	93,801	96,207	36,991	74,321	14,189	43,444
安田	103,744	106,455	34,405	69,209	12,355	37,835
野村	64,008	64,582	33,717	67,814	12,798	39,704
大同	47,784	50,299	14,586	29,427	4,911	15,111
第百	25,477	26,020	7,382	14,846	2,826	8,635
愛國	27,649	30,497	9,228	18,626	4,025	12,435
日產	25,509	25,011	18,070	36,215	5,859	18,832
板谷	196,934	96,912	1,191	2,573	1,820	5,652
有隣	25,951	25,131	3,563	7,156	1,145	3,530
太陽	6,972	6,575	2,930	5,880	2,095	6,386
大正	1,788	1,693	367	769	136	417
合計	1,343,171	1,291,016	630,902	1,271,631	238,805	738,674

二萬圓以下		二萬圓以上		合計	
件數	金額	件數	金額	件數	金額
75,474	512,348	3,454	101,231	461,371	1,288,176
68,903	500,550	10,546	409,820	324,174	1,306,655
45,060	318,661	4,459	163,895	245,412	730,330
49,692	351,570	4,160	139,172	275,136	859,503
26,063	176,441	1,557	53,130	220,042	539,457
24,835	172,551	1,945	63,858	158,686	442,252
21,551	148,739	1,783	59,209	168,315	421,920
20,875	166,271	1,882	65,726	173,261	425,498
20,045	137,953	1,349	45,842	131,917	355,895
6,195	40,771	278	8,340	72,754	143,948
4,218	28,582	390	12,807	40,293	90,889
6,934	50,185	501	16,128	48,337	127,870
7,156	48,838	454	11,969	57,048	140,865
409	2,723	4	92	200,358	107,953
1,160	6,929	20	585	31,839	43,331
2,273	15,632	95	2,160	14,365	36,633
238	1,658	12	270	2,541	4,777
381,081	2,680,402	32,889	1,154,234	2,626,848	7,115,952

出版會承認 1260770號

著作権所有

昭和十八年十一月十日印刷
昭和十八年十一月二十日發行(三〇〇〇)

保険契約者への報告
定価 一圓八十錢
特別行爲 二十錢
税相當額 二圓

著者	本 ^{ほん} 城 ^{じょう} 俊 ^{とし} 明 ^{あき}
發行者	東京都日本橋區通二丁目一番地 本城俊明
印刷者	東京都牛込區山吹町一九八番地 山本 頌男

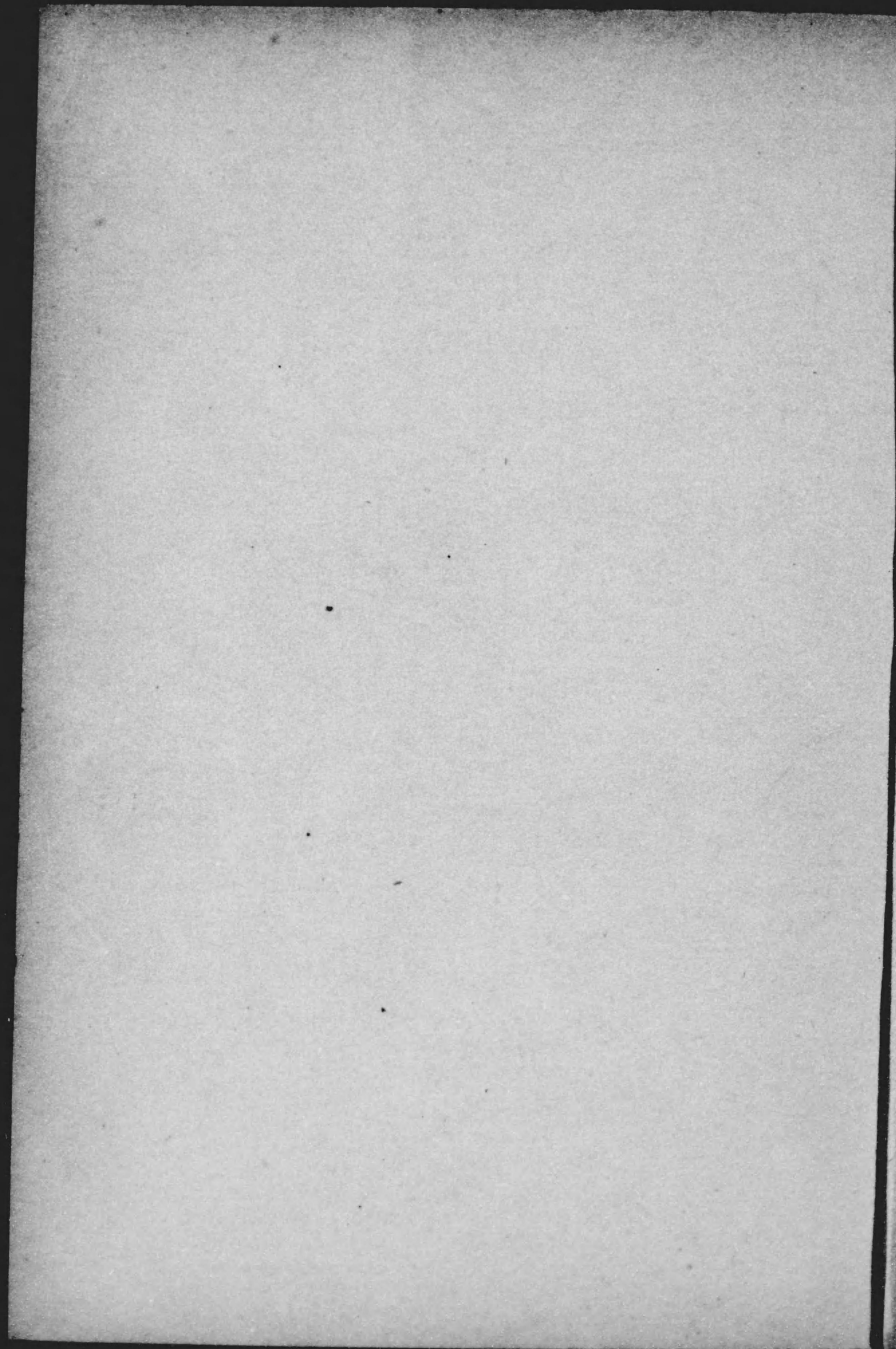
東京都日本橋區通二丁目一番地

發行所 會社 研究社

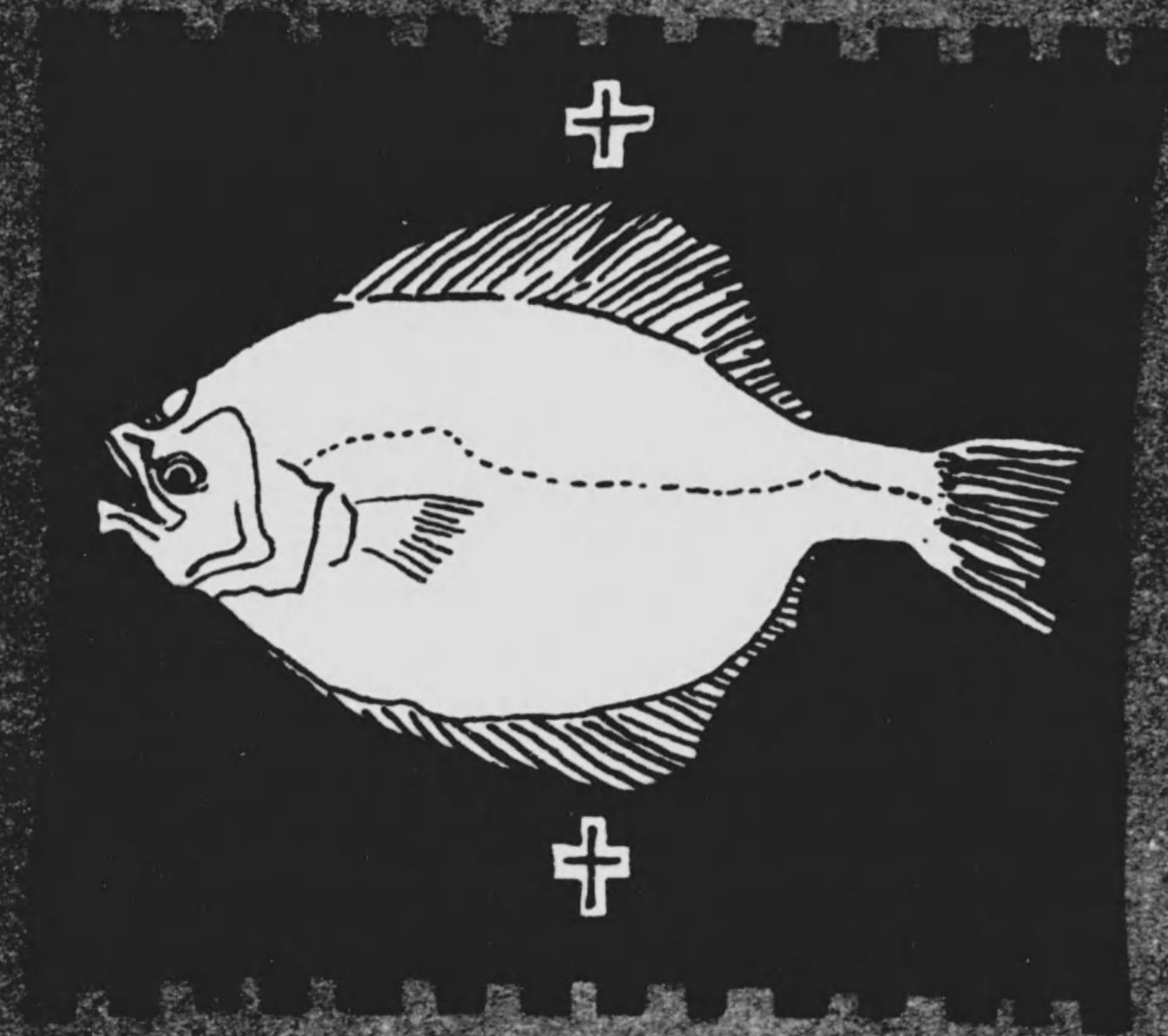
電話日本橋(24)四〇七八番
新橋口東京六三六六番
會員番號一〇六〇一五

配給元 東京神田淡路町二丁目九番地 日本出版配給株式會社

株式會社宗文社印刷(東京七六)



442
171



賣價(税込) ¥2.00